



日本共産党

くらしに安心 未来に希望 南れいのお約束

みなさんと一緒に実現します

コロナ危機からくらしを守る

- 学校、就学前施設、福祉施設で働く人への優先的なワクチン接種と定期的なPCR検査の社会的検査の実施
- 生活困難者への市独自支援策
- 小規模事業者への市独自給付制度



くらし・高齢者支援

- 国民健康保険料・介護保険料の軽減
- 中学校校区ごとに地域包括支援センターの設置
- 公共施設循環バスの路線拡充と運賃補助でお出かけ支援
- 公共施設の利用料の軽減



子育て支援・教育充実

- 少人数学級の推進
- 学校給食費の無償化
- 子どもの医療費窓口負担ゼロ
- 保育園の待機児童解消



安心・安全のまちづくり

- 地域の拠点となる公共施設の存続
- 避難所となる学校体育館にエアコン設置
- 市民が憩える公園の整備

これからも 粘り強く実現めざします

- ★ 恵我ノ荘駅踏切の歩道の整備(写真)
- ★ ボール遊びができる公園の整備
- ★ 東除川の定期的な清掃と水害対策



狭くて危険な踏切

声を上げれば政治は変わる
若い世代や女性の
願いが届く市政に

南れい

みなみ 玲

日本共産党

党市子ども・
青年対策責任者

38歳



市政のことくらしのこと、ご意見ご要望などお気軽にご相談ください。

● 住所…南恵我之荘3-7-2 ● 電話…072-938-4701

生活相談地域 恵我之荘／南恵我之荘／島泉1丁目(1～9番地)／島泉3・4丁目
高鷲10丁目／伊賀1丁目(4番・5番を除く)／伊賀2丁目／伊賀4・5丁目／向野
はびきの5・6丁目(中新田町会)／埴生野／野／檜山／郡戸／河原城



羽曳野民報

No.2165 2021年7月15日 発行:日本共産党羽曳野市委員会 連絡先:向野3-8-1 TEL 952-6975 FAX 952-6976
日本共産党羽曳野市委員会は上記の見解を發表しましたのでお知らせします。



保育園でのびのび育った幼少期

自然で遊ぶことや体を動かすことを大切に、想像力をふくらませて遊べる島泉保育園。いっぱい友達もできて、しっかり遊べるようになりました。泣きながら相手が多勢でも自分の思いを主張していたそうです。地域の方の地道な活動によって創立され、沢山の働く女性を支えて子どもたちを育ててきた保育園を閉園するなんてひどすぎます。



南れい / story

若い世代や女性の大変さを社会に出て身をもって感じてきました。私が声を上げることで、少しでも暮らしやすくなって、子どもたちに希望ある未来をプレゼントすることができればと思っています。みなさんと力を合わせて、一歩ずつ全力でがんばります！



部活に熱中した小・中学校時代

小学4年から中学3年までバレーボール部で汗を流しました。小学生の頃は小柄で背の順がずっと1番前でしたが、中学生になると食べる量が増え、体力もつき背がぐんぐん伸びました。中学校も給食だったらよかったのに。

中学校全員給食の早期実現に、みなさんと力を合わせて頑張ります！



4人の子どもたちが
私の元気の源です



声を上げています



『安心・安全の中学校全員給食早期実現を求める請願』を提出しました。(真ん中、南れい。請願の紹介議員になった日本共産党議員団と)賛成多数で採択され、みんなと大喜びしました。



富田林土木事務所に「要望書」提出しました。恵我ノ荘駅周辺の道路拡幅や河川の清掃などを要望。地域の人と一緒に懇談しました。

学祭が盛大で楽しかった高校時代

羽曳野高校35期生。自然に囲まれているのでカメムシが多く、学校前の坂道はとても急で毎日大変でしたが、のどかで学食が美味しい高校でした。文化祭と体育祭が一緒になった「はび高祭」が盛大で、何ヶ月も前から先生も生徒も一丸となって取り組みました。楽しく過ごした母校の名前が消えて、悲しいです。



2009年、母の選挙をきっかけに入党

2008年、母・ひろせ公代が羽曳野市議会議員補欠選挙で当選。2009年の本選挙で、姉妹3人で選挙カーにも乗り、初めてアナウンサーも経験、母を応援しました。

親身になって地域の方の相談にのる母や、日本共産党の方が一生懸命活動している姿に感動し、私も一緒に政治を変える活動がしたいと思い入党しました。

プロフィール

1982年12月、羽曳野生まれ、羽曳野育ち。恵我之荘小学校・高鷲南中学校・羽曳野高校卒業、PL学園衛生看護専門学校で学ぶ。羽曳野医療センター医療事務、グラフィックデザイナーを経て、現在、日本共産党河南地区委員会勤務。

好きなこと・もの

- 自然で遊ぶ(海は苦手)
- 生き物全般(特に猫)
- 謎解き(得意な訳ではない)
- パズル(キャンバスパズルにはまり)
- 音楽鑑賞(好きな曲:キミシタイ列車)
- 映画鑑賞(ファンタジーが中心)
- 果物(特に桃)
- 麺類、スイーツ、etc

苦手なもの

- セロリ(少しでも入っていたら気づく)



ネコが好き

日本共産党はみなさんと一緒に ねばり強く取り組み実現してきました 南れい

日本共産党は「住民が主人公」を貫き、みなさんと一緒に要求実現にねばり強く取り組んできました。これからもみなさんの願い実現にがんばります。



- ★子ども医療費助成を高校卒業まで拡充
- ★全小中学校の普通教室にエアコン設置
- ★市民健診の無料化と大腸がん検診の同時受診実現
- ★循環バスの停留所増設でお出かけ支援充実
- ★コロナ対策で水道料金軽減、小学校給食費無償に



「危ない！」安全な柵に改善

一昨年の豪雨で、崩落した東除川の護岸工事終了の後、越水防止の胸壁と柵の設置がおこなわれました。柵の隙間が広く、低いので子どもが落ちそうだと相談がありました。町会長さんに連絡し、府の担当者に来ていただいて、改善してもらいました。



4期13年間、あたたかいご支援を賜りありがとうございました。
今期を持ちまして、引退を決意しました。日本共産党羽曳野市
会議員団は、公正・公平な市政運営を求め続けてきました。

お母さん方と一緒に署名を集め、子どもの医療費助成の拡充、
中学校給食の実施など草の根の運動と議会での日本共産党の働
きとで、様々な施策を前進させてきました。

これからも地域のみなさんの願い実現に力を尽くしてまいり
ます。



市会議員
ひろせ公代

笑顔あふれる羽曳野へ

以前、玲さんが通勤途中で車にひかれた犬を見かけて飼い主の老婦人を案内して私の動物病院へ来られたことがありました。残念ながら治療の甲斐もなく亡くなりましたが、その時この人はとても優しい方だと思いました。是非、人にも動物にも優しい市政になるように頑張っていたきたいと思います。

元獣医 T.K



元気で明るい玲ちゃん。

0歳から5歳児までの、100人規模の公立保育園を存続、中学校の校内調理の給食を普及、羽曳野市内に夜間でも子どもを診てくれる病院など、子育て支援の充実に頑張ってください。

看護師 中本有紀

小さい子たちが遊ぶ公園では危ないのでボール遊びができず、行き場をなくしている小学生や中学生がいます。大きい子たちも思いきりボール遊びできる場所をお願いします。

自営業 松尾美由喜



南れいさんに期待します

共働き家庭の一般的な収入ですが、毎月5～6万円が保育料で飛んでいきます。オムツやミルク、離乳食など出費がかさむ時期なので少しでも負担を軽くして欲しい。ぜひ、保育料を引き下げてください。

会社員 H.M



羽曳野市のため、日本共産党の若い力に期待します。

医師 中村三千人

いつも笑顔で前向きなれいちゃん。子ども達の保育園で一緒に沢山の経験をしました。観察力や洞察力、行動力に長けていて、子ども達にも私達大人にも優しく親身になってくれました。中学校全員給食や、地域にもっと公園を！暮らしやすい市政になるよう期待しています。

トリマー K.M



日本共産党 次の総選挙で政権交代実現！

医療・福祉・くらし 最優先の政治を

新型コロナ危機をつうじて、多くのみなさんが、これまでのあり方を見つめ、誰もが健康で安心してらせる政治への転換を求めています。

7月4日の東京都議選で日本共産党は、東京五輪を中止して新型コロナ対策に集中し「命を大切にする政治を」と訴えました。また、総選挙での政権交代の流れをつくろうと、市民と野党の共闘を成功させ日本共産党の議席も野党の議席も前進させることができました。

日本共産党は、次の総選挙で菅自公政権、維新政治に厳しい審判を下し、医療・福祉・くらし最優先の政権実現に力を尽くします。と一緒に希望ある政治を実現しましょう。

日本共産党 だからこそがんばれます！

「#困ったときは共産党に相談しよう」——SNSでこんな投稿が広がりました。

日本共産党は、全国で2700人の地方議員、地域・職場・学園で活動する党支部・党員が、困っていることに親身になって相談にのり、解決のために努力しています。

国会では、国民の世論と運動、他の野党との共闘の力で、1人一律10万円支給、雇用調整助成金の上限額引き上げ、家賃支援の仕組み、PCR検査の拡充、医療機関への財政支援など、一連の対策が実現しています。

「国民の苦難あるところ日本共産党あり」——1922年の党創立以来、震災や豪雨・台風災害など、数々の災害で発揮されてきた私たちの立党の精神が、新型コロナ危機のもとでも発揮されています。

知って
ください。

「日本共産党」ってこんな党



国民の苦難軽減が信条 くらしと命を守りがんばる党

コロナ禍でアンケートや生活支援に奮闘。大規模検査を提唱し、PCR検査の拡大、持続化給付金などを実現してきました。

資本主義を乗り越えた 未来への確かな展望をもった党

ジェンダー平等、貧富の格差、気候変動問題も綱領に明記。資本主義の限界を乗り越えた新しい社会への展望を持つ政党です。

憲法9条を守り、どんな国の 覇権主義も許さない党

アメリカでも中国でも、強権で他国を支配する動きは許しません。中国の人権弾圧も厳しく批判しています。

菅政権とも維新政治とも対決 草の根から政治を動かす党

入管法改正案の採決阻止、大阪市廃止の是非を問う住民投票を再び否決するなど、みなさんの声を集めて政治を動かしています。

コロナ 封じ込め対策の強化を！

「感染の波はやむをえない」と言い訳する菅政権。「いつでも、無料で、どこでも」検査を受けられる「世田谷モデル」は「必要ない」と検査拡大を否定する吉村知事。失われる命への痛みはないのでしょうか。世界128位と立ち遅れたワクチン接種を急ぐことは当然ですが、それだけで感染封じ込めはできません。日本共産党は、コロナ危機からくらしを守る対策を提起しています。

国に
対して

ワクチン接種と検査拡充は同時並行で

- 医師・看護師を確保し安全迅速なワクチン接種
- 医療従事者と高齢者・障害者施設の職員・利用者への定期的な検査

十分な補償で営業・くらしをシッカリ支援

- 持続化給付金・家賃支援給付金の再支給
- 対象者・期間を制限しない休業支援金



生活困窮者・ひとり親家庭・学生への支援強化

生活困窮者への「定額給付金」の支給。学生の学費半額。ためらわずに申請できる生活保護制度

市に
対して

日本共産党 独自対策を繰り返し要望



市長、教育長にPCR検査の拡充などを申し入れる(4月20日)

日本共産党議員団が、3月議会で山入端市長に「PCRの社会的検査を」求めたところ「無症状で感染者と接触歴がない方などに対して一律に検査を行うことは、必ずしも適切な方法とは考えていない」とPCR検査を軽視する答弁でした。

日本共産党羽曳野市議員団と力を合わせて、自公政権、維新を退場させ、国民の暮らし応援の新しい政治実現にがんばります。



小松 ひとし
日本共産党 大阪14区
国政対策委員長